

| | | |
|--|--|---------------------------------------|
|  <p>Minshin Press The Democratic Party</p> <h1>民進</h1> | <p>The Democratic Party</p> <p>2016年10月 参議院比例区第63総支部版 号外</p> <p>民進党 民進プレス編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 電話 03-3595-9988(代表) メール press@minshin.or.jp URL https://www.minshin.or.jp/</p> | <p>号外</p> <h1>つながって ささえあう社会へ</h1> |
|--|--|---------------------------------------|

第192回臨時国会開幕 2期目の議員活動が本格始動



国会召集日の9月26日に開かれた参議院情報監視審査会において、伊達参議院議長、郡司参議院副議長の前で守秘義務に係る宣誓を行なう石橋議員。この審査会は、特定秘密保護法に基づいて設置されている機関であり、政府による制度の濫用を防ぐ重要な役割を担っています。

民進党参議院比例区第63総支部の活動に対し、引き続き大変温かいご支援とご指導をいただいておりますことに、この場をお借りして心から御礼申し上げます。

9月26日にスタートした第192回臨時国会も、平成28年度第2次補正予算案の審議が終わり、いよいよTPP関連法案など各論の議論が本格化して参りました。私ども民進党は、9月15日に臨時党大会を開催し、蓮舫参議院議員を新代表に選出。新たな体制の下で、全員が一丸となって国民の皆さまのご期待に応えていく決意で、日々、国会論戦に臨んでいます。

これまでの衆参予算委員会での補正予算審議を通じて、主要課題についての問題点が浮き彫りになりました。特に、安倍総理は、いわゆるアベノミクスの失敗を認めず、経済是好調で、雇用や生活は良くなっていると繰り返すばかり。一方で、世界経済の先行きにリスクがあると責任を転嫁し、2.75兆円もの建設国債を発行して効果の分からない旧来型公共事業中心の補正予算を組んだのです。しかも、この間の台風災害等に対する予算は計上されていません。いったい誰のため、何のための補正予算なのでしょう。

実は、臨時国会の直前に、日本銀行は金融政策の大転換を決定しています。これまで「2%の物価上昇を早

期に達成する」としてきた目標を、あっさりと放棄したのです。これはつまり、アベノミクスの第一の矢である異次元金融緩和の変更であり、政策の失敗を裏付けているわけですが、この点も安倍総理は認めようとしませんでした。

アベノミクスならぬ「アベノリスク」は、ますます拡大してしまっていて、このままでは国民生活や経済の未来への影響がますます深刻になりかねません。にもかかわらず安倍政権は、年金支給額の伸びを抑制する法案の成立や、医療・介護の利用者負担をさらに増やす施策の具体化を図っているのです。私たちは、これからの国会審議を通じて、雇用の安定と社会保障の安心を車の両輪として立て直していかなければいけないという立場で、問題点をしっかりと追及し、安倍政権の暴走に対峙していきます。

2016年10月吉日

民進党参議院比例区第63総支部長
参議院議員 石橋みちひろ

所属委員会・役職が決まりました

| | |
|--------|--|
| 所属委員会等 | <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働委員会委員 ・沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事 ・資源・エネルギー調査会委員 ・情報監視審査会委員 |
| 役職 | <ul style="list-style-type: none"> ・民進党副幹事長 |

臨時国会の重要課題について

平成 28 年度第 2 次補正予算案 (10 月 11 日成立)

一般会計総額 3 兆 2869 億円規模の今年度二度目の補正予算案。自主廃案件数が過去最悪の水準となり、消費も低迷する中で、2兆7500億円もの建設国債を発行して不要不急の旧来型公共事業に頼る内容であり、民進党は「反対」を貫いたものの、数の力で可決成立。

TPP承認案・関連法案

今国会の最大の焦点と目されており、まずは衆議院の「環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員会」で議論が行なわれることになる。取るべきものが取れず、守るべきものが守られていないこと、発効に伴う経済効果の影響試算が極めてずさんな点、協定文書の訳文等に多数の不備があることなど、多くの問題を抱える中で、新たに SBS 米に関する疑惑も発覚した。民進党としては高いレベルの経済連携の推進は求めるものの、今回の承認案・関連法案は問題だらけと考えている。

消費税率引き上げ再延期法案

消費税率の引き上げを再来年の 10 月まで再延期するものであり、一回目の先送り時に「再び延期することはない、断言します」との安倍総理の国民との約束は、アベノミクスの失敗により反故にされてしまった。その一方で、政府は引き続き問題の多い軽減税率の準備を進めており、給付つき税額控除をめざす民進党との間で激しい論争が予想される。

厚生労働関係法案

臨床研究法案

臨床研究データの不正が問題となった「ディオバン事件」などを受け、野党が強く法律の制定を求めたもの。提出された法案では不十分な点はあるものの、臨床研究に関する製薬企業からの資金提供の公表の義務付けや、厚労大臣の認定を受けた審査委員会による研究計画等の審査などの内容が盛り込まれている。

年金制度・GPIF 改革法案

中小企業における短時間労働者への被用者保険の適用拡大の推進（※労使合意が要件）や、国民年金第 1 号被保険者の産前産後期間の保険料の免除、旧民主党の追及により実現した日本年金機構の不要財産の国庫返納など評価できる内容もあるものの、年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) の組織改悪や、年金額の改定ルール的大幅変更など、看過できない内容が含まれている。

国民年金法改正案

老齢基礎年金等の受給資格期間を現行の 25 年から 10 年に短縮するもので、これにより無年金者は減少することとなる。旧民主党政権時代に三党合意された内容で、遅すぎる改正。

労働基準法改正案

裁量労働制の大幅拡大や、いわゆるホワイトカラーエグゼンプションの創設により、時間外・休日・深夜の各労働に対して一切割増手当が支払われない働き方を認める内容。中小企業における月 60 時間超の時間外労働への割増賃金の完全適用、年次有給休暇の取得推進など、一部に評価できる内容も含まれているが、「残業代ゼロ法案」として、連合も民進党も断固反対の姿勢を貫き、法案は平成 27 年 4 月に提出されてから、継続審議が続いている。なお、民進党は、労働時間の上限規制、インターバル規制、完全週休二日制などを盛り込んだ真の「労働基準法改正案」をすでに国会に提出している。

石橋フォーカス

こんな活動もしています！

沖縄 ICT 利活用視察

2016.9.5~9.7



人口わずか590人の離島、北大東島。島に1校しかない「北大東島小中学校」の子どもたちが、ICTを活用しながら楽しく、元気いっぱいに学んでいる姿を見て勇気付けられるとともに、あらためて、ICTの利活用によって

次代を担う子どもたちの学びを応援していくことの意義を実感しました。また、琉球大学では医療分野のICT利活用の現状と課題についても視察することができました。ICTが、離島や過疎地などの条件不利地域における暮らしや経済を支える上で大変重要なライフラインとなっている中で、基礎自治体ごとの体力や財政力による格差が顕在化してしまっている課題を再認識し、今後の更なる取り組みの必要性を感じているところです。

夜回り活動参加

2016.9.26



ホームレス状態からの自立を支援し、つながりの中で生きをめざして様々な活動を行なっている認定NPO法人「自立生活サポートセンター・もやい」の夜回り活動に参加しました。午後6時半にもやいの事務所に集合し説

明を受けた後、JR飯田橋駅から神田駅まで移動し、そこから有楽町まで歩き、午後9時に終了。途中24人の路上生活の方を確認し、「お身体の具合はどうですか」「何かあったら連絡してください」と声掛けを行なって、小冊子やパンなどを渡します。もやいでは月2回、主に他団体の回らない支援の空白地域を継続して回っており、稲葉理事をはじめとしたメンバーの努力には本当に頭が下がります。2002年成立した「ホームレス自立支援法」は時限立法であり、来年の8月に期限が到来することになります。同法の延長問題にも、今後真摯に取り組む決意です。



石橋みちひろの情報発信

「石橋みちひろ」

- 公式 Web サイト
 - ・「石橋みちひろ」で検索
 - ・下記 URL から右端 QR コードを入力する
- <http://www.i484.jp/>



f 「石橋みちひろ 政治家」

- Facebook ページ
- ・下記 URL から右端 QR コードを入力する
- <https://www.facebook.com/i.michihiro>
- ・「石橋みちひろ 政治家」の Facebook 画面になったら「いいね!」をクリックする。

